

ものと考えている。
 (学校教育課)
 ○その他の質問項目
 「全国学力・学習状況調査の結果の公表と教育委員会の中立的性について」

国の平成二十一年度予算大型補正と市政運営について

滝沢 肇 議員

問
 ①補正予算に対する本市としての受け止め方について②本市各部署における対応について、それぞれ伺いたい。

答
 ①国の平成二十一年度補正予算は、国費で十五兆円を超え、事業費で約五十七兆円に及び「緊急的な対策」「成長戦略」「安心と活力の実現」「税制改正」の四つの柱から構成されている。政府の試算では、官民一体となった取り組みにより平成二十一年度実質GDP成長率の二%程度の押し上げと需要拡大により一年間で、四十ないし五十万人程度の雇用創出の効果が期待できるとしている。この大型補正では、大量の国債発行が予定されているため、来年度以降の補助事業費の削減は、避けられないとの認識で、本市では、活用できる施

策を見極め、必要な事業の選択を早期に進め、制度を最大限に活用していきたい。②本市各部署の対応は、制度要綱が示された「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」について、全庁的な事業の取りまとめを進めているところである。(企画課)
 ○その他の質問項目
 「教育制度について」ほか

ごみの収集について

山田 忠之 議員

問
 ①可燃ごみの収集回数に夏場だけでも週3回に増やせないか②集積所の設置で住民の同意が得られない場合は③紙資源物について無料にできないか④ペットボトルの収集日を増やせないかについて、それぞれ伺いたい。

答
 ①可燃ごみの収集回数を増やすことは、費用面もさることながら、簡単にゴミを捨てる機会を増やすということから、ゴミを増やす要因にもなってしまうため、現状でのごみの減量にご協力いただきたい。②集積所の設置で問題が生じた場合は、担当部署の環境美化センターがさまざまな事例に携わって



熊谷衛生センター

るので、相談いただきたい。③大里広域市町村圏組合によると、熊谷衛生センター等では、保管かごの設置スペースや計量作業にかかる時間的な問題等により、現状での協力をお願いしたいとのことである。④排出量の多い夏場に限り四週に一回の定時収集と並行し、公民館や支所等での拠点回収が可能かどうか検討したい。
 (環境美化センター)
 ○その他の質問項目
 「パーキングメーター、パーキングチケットについて」

北朝鮮の核実験とミサイル発射に抗議する決議

六月定例会では、議員提出議案として決議を上程し、全会一致で可決しました。

北朝鮮は、本年五月二十五日に二度目の核実験を行った。このことは、北朝鮮に対して「いかなる核実験または弾道ミサイルの発射もこれ以上実施しないこと」を要求した国連安保理決議一七一八(二〇〇六年十月十四日)や、「一切の核兵器および現在の核計画を放棄する」と北朝鮮自ら同意した六カ国協議共同声明(二〇〇五年九月十九日)にも明らかに違反する暴挙である。

北朝鮮のミサイル発射を非難した、四月の国連安保理議長声明が自国の意に沿わないという理由で、北朝鮮が世界に向けて発信した公約を一方的に破棄したことは、国際的信義を冒とくする言語道断の所業であり、強く非難されるべきものである。

北朝鮮は、依然として危険で無謀な挑発をくりかえしている。

さらなる核実験や長距離弾道ミサイルの発射を予告し、ブルトニウムの抽出や、ウランの濃縮活動の開始を宣言した。六月十二日に国連安保理が全会一致で採択した制裁強化決議を無視し、核ミサイル武装化への動きをやめる気配はない。こうした北朝鮮の好戦的で挑発的な動きにより、国際社会、とりわけ北東アジアの平和と安定は深刻な脅威にさらされている。

我々は、広島、長崎において核兵器による惨禍を被った唯一の国民として、また、太平洋戦争終戦前夜に空襲を受けた市民としても、世界の恒久平和を強く希求するものである。

よって、熊谷市議会は、北朝鮮の核実験と弾道ミサイル発射に厳しく抗議するとともに、これ以上の核実験を厳に慎み、核兵器及び核兵器開発を放棄すること、無条件に六カ国協議に復帰することを強く求めるものである。

以上決議する。
 熊谷市議会